

千葉大学ノートテイク会

千葉大学ノートテイク会は平成21年度現在、利用学生2学部から2名、ノートテイク（以下：NTer）7学部（教育・工・文・看護・法経・薬・理）と学外から約50名で構成されています。コーディネーターは大学の非常勤職員が担い、毎週NTer 募集メールが回ります。

利用学生1人に対しNTer二人体制で手書き又はPCで情報保障します。学生が主体となり、週に1度練習会を行っています。千葉大学の情報保障がさらに向上していくよう、日々頑張っています。

昨年度は利用学生4名に対し、NTer10名という状況でした。NTer不足が大きな課題であり、解決のためにさまざまなPR活動を行いました。その結果、今年度、多くの新NTerが増えました。そこで、PR活動の実践例・今年度充実させている活動を紹介します。

*前期を通して講義を会で担当し、ノートテイクと情報保障について講義しました。

<概要>

- 聴覚障がい者の理解と情報保障
- ノートテイクの基本（手書き、PC）
- 聴覚障がいについて
- 手話通訳、要約筆記について
- 情報保障、福祉について
- 情報保障の技術、他大学のようすについてゲスト講師も招き、理解しました。

受講生にノートテイクを体験してもらい、会の活動についてもPRしました。これをきっかけに入会したメンバーもいます！

総合校舎の一部屋で活動しています。

- ・非常勤コーディネーターが週2～3日在室
- ・話し合い、交流会、勉強会の場
- ・参考の書籍、PCなど備品の置き場
- ・メンバーたちの団らんの場として使っています。



昼休みの風景

<前期> *PR活動実践事例*
講義「ノートテイク～情報保障を考える～」

4月… 学部ガイダンスに参加
 NT説明会で新入生勧誘

5月 { 通常のノートテイク活動
 定期的に練習会・話し合い・
 6月 { 交流会を実施
 7月 { NT講義の担当とサポート
 ※夏季休業※

<後期>

11月…大学祭参加 PR活動
 （展示、ゲーム、ミニシネマ上映）
 12月…学生団体の活動紹介イベント参加
 1月 } 来年度の計画、反省
 2月 } 1年間の活動のまとめ
 3月…来年度のテキストづくりなど
 卒業生を送る会

練習会内容

- ・NTについての説明
- ・お互いの自己紹介をNT
- ・聴覚障害者体験
 （音楽の流れたヘッドフォンを付けて周りの音が聞こえないようにし、NTを利用する体験）
- ・会話のNT
- ・IPトーク体験、
- ・専門分野のNT等...



◎今後の取り組み◎

- ・大学に働きかけ、ノートテイクの仕組みを充実。
- ・ノートテイク方法の意見交換をする場を設ける。
- ・ノートテイク同士の親睦を深める。
- ・講義に関する情報交換を定期的に行う。
- ・授業を行う教授、他の学生に情報保障について知ってもらう機会をつくる。
- ・ノートテイクの声を届ける場を設ける。
- ・より質の高い情報提供をめざす。

問い合わせ先 国立大学法人 千葉大学：〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学ノートテイク会 HP <http://ntkai.skr.jp/>

ノートテイク会メール info@ntkai.skr.jp